

**あなたの力を府職労へ
加入・カンパにご協力を!**

「府職の友」は組合費で作成しています。
組合未加入のみなさんにはカンパにご協力
をお願いします。

振込先 りそな銀行大手支店 普通0006688
大阪府関係職員労働組合

府職の友

FUSYOKU NO
TOMO

2068号 2017年10月4・18日

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/有田 洋明 編集人/小松 康則
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

働きやすい職場をつくる ために

力あわせよう



「職場を働きやすくするつどい」を開催

「職場で目に見える労働組合活動をみんなですすめよう」と、9月30日(土)に「職場を働きやすくするつどい」を開催しました。保育室も設置し、63名の参加(女性参加率43%)がありました。

役に立つ報告と楽しい話で元気になった

「つどい」の初めには、2つの職場からの特別報告がありました。報告では、毎月1回の職場集会を目標に取り組んでいることや組合員みんなで役割分担していること、職場集会で出した意見をもとに職場環境の改善に取り組んでいることなど、職場活動と要求実現の経験が語られました。

実践でも大盛り上がり

昼食のお弁当を食べながらのグループワークでは、職場の空調問題を中心に、それぞれの問題点などを出し合い、グループごとに労働安全衛生委員会に向けた準備の話し合いを行い、模擬労働安全衛生委員会も開催しました。

集会の最後には小松書記長より「職場活動強化方針(討議案)」の働きやすい職場をつくるために「今こそ労働組合の出番 みんなで力をあわせ、できることから始めよう!」が提案され、職場活動のポイントとして、①職員・非常勤職員の声に耳を傾けよう、②組合員が力を合わせ全員参加の職場活動を進めよう、③

みんなでき働きやすい職場を

いま職場では、相対評価の導入や無理な職員削減が進められ、長時間過密労働が深刻化し、働きづらい状況が広がっています。また、「財政難」を理由にした予算の削減で職場環境も悪化しています。府職労は、誰もが安心して、取り組みを進めます。



参加者の声

- おもしろかった。労働安全衛生委員会に生かしたいと思った。
- 話が分かりやすく内容が濃密だったので時間が短く感じた。
- グループで話し合い、それぞれの職場の様子がよくわかって非常に参考になった。
- 模擬労働安全衛生委員会は多くを学べるよい方法だと思う。知らなければ何も感じないと思うので勉強しようと思った。
- グループワークでは、たくさんの意見が聞けてよかった。多くの感性を持って話し合う大切さを実感した。
- 「全員参加の行動をめざしている」「ちょっとしたことが職場改善につながる」との職場報告を聞き、すばらしい、見習おうと思った。
- 2つの職場の活動報告を聞いて、これから職場で取り組みを進めるとき、大切な視点をたくさんもらった。労働安全衛生委員会の存在が、ますます身近で心強い存在のように感じた。
- 2つの職場の活動報告を聞いて、まずは職場集会などに寄ってもらうことから始めることや多くの人が何らかの形で取り組みに参加してもらうことが大切だと感じた。
- なかなか改善されない議題でも、労働安全衛生委員会で継続して議題として取り上げていくことで、少しでも改善に向けて進めるのではないかと感じた。

遊歩道

日産自動車の無資格者検査に続き、神戸製鋼のデータ改ざん常態化が相次ぎ発覚。世界に誇る「メイド・イン・ジャパン」の名門企業で何が起きているのか。国際競争力や納期を理由に安全性を無視して車や飛行機などに使われていたことは断じて許されない。大企業の社会的責任が問われる▼大阪の貧困層が広がり「子ども貧困率」22%(全国2位、全国平均13.8%)、「子ども生活保護率」4.91%(全国1位、全国平均1.27%)と最悪の事態。しかし、福祉医療費助成改善など府民施策を削減し、カシノ(IR)や万博、巨大開発をすすめるようにしている。ある職員の「府民に寄り添う仕事ができているのが本當にうれしい」という悲痛な叫び。大阪府が責任をもって住民福祉を向上させることは憲法にもとく最優先の課題▼さて10月から新たな本部執行部体制がスタート! 役員の平均年齢は47歳、女性比率4割、行政をはじめ、社会福祉・保健師・土木・設備・看護師など多様なメンバーで構成。これからは「No Union No Life」も今も未来も輝く社会をみんなであわせて頑張りたい

(あ)